

## 2017年4月8日（土）於常福寺

一部 講演会／時間 $13 \sim 17$ 時 無料（要子約）
13 時～立川談四楼（落語家，作家）
14時～筒井ともみ（䬹本家・エッセイスト）
15時～篠原勝之（美術家）
16時～三氏パネルディスカッション

## 二部 演奏会／開場18時 開演18時半～料金 $¥ 3,000$（要子紛） <br> 灰野敬二（キター，ハォォイ） <br> 田中悠美子（義太夫） <br>  

## 立川談四楼 Danshiro Tatekawa

打となる。真打昇進試験をきっかけに，落冨会の将来に疑問をもち，書き経った処女作「屈折十三年」 で文壇デビュー。90年•初の小説集「シャレのち曇 り」を刊行。以後TV，ラジオに出演の他，講演会等 で多忙の中，新聞，雑誌に連載エッセイヤコラムを書き続けている。著書に「石油ポンプの女」「ファイ テインク寿限無』「師匠！」「声に出して笑える日本語」「いつも心に立川談志」「そこでだ，若旦那！」他 40 数冊。16年再文庫化「談志が死んだ」『シ ヤレのち罙り」など多数。現在，毎日新聞日曜，人生相談コーナー担当。

## 筒井ともみ Tomomi Tsutsui

脚本家•作家。東京生まれ。成城大学卒。伯母は女優の故•赤木蘭子。伯父も俳優の故•信欣三。幼少 より映画•演劇人に囲まれて育つ。すでに家族•親族 は死に絶え，ひとり。主なTV作品「家族ゲーム」「ス ティル・ライフ」「小石川の家」「センセイの鞄」他多数。第十四回向田邦子賞受賞。映画「それから」「華の乱」「失楽園」「阿修羅のごとく」（日本アカデミー賞最優秀脚本賞）他。舞台• ミュージカル「100万回生 きた猫」（演出・フイリップ・ ドゥフクレ）他。著書「舌 の記憶」「食べる女」「女優」「おいしい庭」「旅 する女」他。

 1942年札幌に生まれ，鉄の街，室蘭で育つ。上京後，グラフイツクデザイナー，絵本作家，状況劇場の宣伝•舞台美術，文筆家として活躍。86年より「ゲ ージツ家」として鉄などを素材に自然のエネルギー に呼応するダイナミックな造形や空間を各地で制作している。09年「走れUMI」（講談社）小学館児童出版文化賞受賞。15年「骨風」（文藝春秋）泉鏡花文学賞受賞


## 灰野敬 ${ }^{\text {a }}$ Keiji Haino

1952年5月3日千葉県生まれ。アントナン・アルト ーに触発され演劇を志すが，ザ・ドアーズに還週し音楽に転向。1970年ロックバンド「ロスト・ア ラーフ」にウォーカルで加入。70年代後半からソ口，DJ，不失者，哀秘謡，サンヘドリン，静寂， The Hardy Rocksなどのグループや他ジャン ルとのコラボレーションなど多様な形態で国祭的に活動を展開。ギター，パーカッション，ハーデ ィ・ガーデイ，各種管弦楽器，DJ機器などの性能
田中悠美子 $Y_{u m i k o ~ T a n a k a ~}^{\text {a }}$東京芸術大学大学院にて音楽学専攻。三味線， エレクトリック大正琴，新楽器’三味nome＇，声な どを用い，現代音楽，即興，シアター，演芸パフ ォーマンスなど，国内外でさまざまなシーンに参入し，多彩な表現活動を行う。「まるごと三味線の本」「schola vol．14日本の伝統音」。CD「tayutauta」，DVD「Yumiko Tanaka Music Performance」。
 を独自の演奏技術で極限まで引き出しパフォーマンスを行なう。170点を超え る音源を発表し，確認されただけでも1500回以上のライブ・パフォーマンスを行なっている。 Photo by Kazuyuki Funaki


昨年の講演会，演奏会の様子

－お問合せ・予約申し込み
 Tel：046（251）5530／Fax：046（255）3372 http：／／www．jofukuji．or．jp主催宗教法人 常福寺

■小田急線「相武台前駅」下車，磯部行バス「常福寺」下車徒歩 1分。原当麻駅行バス「武井橋」下車徒歩5分

■JR相模線 $[$ 相武台下駅｢下車徒歩12分。磯部行バス「常福寺」下車徒歩1分


Tel：03－3419－6261／e－mail bigtory＠mba．ocn．ne．jp

